

平成25年度 山陰海岸ジオパーク国際学術会議「城崎会議」

「ポスター発表（研究の部・活動の部）」の募集

平成25年度山陰海岸ジオパーク国際学術会議「城崎会議」でポスター発表（研究の部・活動の部）を希望される方を募集します。下記2の要領で発表要旨を作成し実行委員会へ提出するとともに、下記3の要領で当日掲示するポスターを作成してください。発表の内容は、本会議のテーマである「自然の恵みと災害」をはじめ、ジオパークに関連したものとしてください。

記

1 発表分野について

次の2つについてポスター発表を募集します。

○研究の部

本会議のテーマである「自然の恵みと災害」をはじめとして、ジオパークに関連する研究成果等を発表してください。

○活動の部

ジオパークに関連する取組や普段の活動等について紹介してください。

（例）ガイド活動、学校での学習、ツーリズム、保護保全活動 など

※ご不明な点がありましたら、下記5の問い合わせ先までご連絡ください。

2 発表要旨について

以下の要領で、発表要旨を作成し、事前に実行委員会に提出してください。

（ご提出いただいた発表要旨は、会議当日参加者に配布する要旨集に掲載します。）

（1）形式

ア 用紙サイズ A4判（マージン：上下25mm、左右20mm）

イ 枚数 2枚以内

ウ 記入項目

- ・タイトル 英文を併記してください。
- ・著者 連名で発表する場合はコアタイムでの発表者に○印を付けてください。英文を併記してください。
- ・所属 複数入力可。英文を併記してください。
- ・キーワード 6件以内。英文を併記してください。
- ・公開可能な連絡先 電子メール又はURLを記入してください。
- ・要旨 日本語 800字以内及び英語 250ワード以内で記入してください。ただし、活動の部については日本語のみでも結構です。
- ・図表 白黒で作成してください。（グラフ等で区別が必要な場合は、色ではなく網掛けや線の種類で区別してください。）
また、研究の部については、英文のキャプションを必ず付けてください。

（2）提出締切 平成25年8月30日（金）

（3）送付方法

Word形式で作成し、電子メールで送信してください。メール本文には連絡先（電話番号、電子メールアドレス）と発表分野（研究の部／活動の部）を記載してください。宛先は下記5を参照してください。

(4) 受付の連絡について

発表要旨の受信後、実行委員会で審査の上で受付書をメールで送信します。

3 ポスターについて

会議当日に掲示するポスターについて、以下の要領で作成してください。

(1) ポスターの形式

ア ポスターの貼り付けスペースは、概ね縦 180cm×横 90cm とします。

イ ポスターに使用する言語は、英語か日本語の選択としますが、以下の点にご注意ください。

- ・英語選択の場合

和文タイトル、和文要旨を付け、図表には和文キャプションを付けてください。

- ・日本語選択の場合

英文タイトル、英文要旨を付け、図表には英文キャプションを付けてください。ただし、活動の部については英文がなくても結構です。

ウ ポスター以外に展示したいものがある場合は、あらかじめ下記5の問い合わせ先にご相談ください。

(2) 当日のポスター掲示場所

後日、実行委員会から連絡します。

(3) ポスターの会場への持ち込み方法

原則として10月26日朝、発表者が持ち込んで指定された場所に掲示してください。なお、掲示するのに必要な画びょう等は、実行委員会が用意します。

(4) ポスター内容の説明

当日は会場において30分間程度のコアタイムを設けるので、その間は担当者がポスターの内容を発表できる体制をとってください。時間等については、別途実行委員会から連絡します。

(5) 会議終了後の措置

10月26日の会議終了後、発表者がポスターを撤去し持ち帰ってください。撤去されないポスターは、実行委員会が処分します。

4 発表要旨等の公表について

(1) 発表要旨は会議当日に冊子にして参加者に配付するとともに、会議終了後に報告書に収録し、ホームページで公開することを予定しているため、あらかじめご了解ください。

(2) ポスターが掲示されている様子やコアタイムの様様をカメラやビデオで撮影し、ホームページ等で公開することを予定しているため、あらかじめご了解ください。

5 問い合わせ先、送付先

山陰海岸ジオパーク国際学術会議「城崎会議」実行委員会

(兵庫県但馬県民局地域政策室ジオパーク課内)

住 所：〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町7-11

電 話：0796-26-3783

ファクシミリ：0796-26-3785

電子メール：geopark@pref.hyogo.lg.jp

担 当：松原、長谷川

